

## 13 保健管理等に関する事項

学生生活を総合的に支援することを目的として、従来の健康管理センターと学生相談室の機能を包含した「保健管理センター」を新たに設置し、心身の健康の保持・増進を図る体制を構築した。また深草学舎の4号館1階を学生支援フロアと位置づけ、保健管理センターを学生部の隣に移設した。付置施設として各学舎に「診療所」と「こころの相談室（学生相談）」を開設し、支援を行っている。

また、「受動喫煙の防止」、「すべての関係者の健康保持・増進」、「命を大切に学生教育」を目的として、敷地内全面禁煙を目指す取組を推進し、学友会と協力して禁煙キャンペーン等を実施した。これらの取組を受けて、2009年4月から敷地内を全面禁煙とすることを決定した。

その他、麻しん（はしか）などの感染症対策、救命講習の実施、発達障がい学生への支援の検討、診療の充実、健康診断項目の充実、保健管理センター委員会の設置等を実施した。

### 1) 保健管理について

#### ◆保健管理センターの設置

新たに保健管理センターを設置し、専任のセンター長（教授、精神科医）のもと、心と身体の両面から学生・教職員の健康の維持増進を推進する体制を整備した。センターには「診療所」と「こころの相談室」を設置し、診療やカウンセリングを実施している。

#### ◆敷地内全面禁煙に向けた取り組み

敷地内全面禁煙を目指した取り組みを推進した。学友会の協力のもと、禁煙キャンペーンを実施して喫煙の健康被害や敷地内全面禁煙化の周知を行い、2009年4月からの敷地内全面禁煙が決定した。

#### ◆普通救命講習会の実施

学生・教職員に対して普通救命講習会を計11回実施し合計360人余りが受講した。2006年度以来、継続して実施しており、修了者は1000名を超えた。また京都市が提唱する「安心・救急ネット」に登録し、本学設置のAEDを地域住民にも利用してもらえるよう対応した。

#### ◆麻しん等の感染症対策

学内での集団感染を防止するため、予防接種の勧奨と感染予防の啓発を行った。また社会学部実習に参加する学生や教育実習参加予定者に抗体検査を実施するとともに、福祉実習に参加する短期大学部生に麻しんの予防接種及びインフルエンザの予防接種を行った。

### 2) 診療について

#### ◆精神科診療の実施

従来の内科に加え、精神科診療を各学舎の診療所で開始した。こころの相談室と連携して初期診療を実施するとともに、学外の専門医療機関への紹介を行っている。

#### ◆本学のニーズに応じた専門医による診療

スポーツ時の突然死等、学生の心疾患や、教職員の生活習慣病を改善するため、循環器等に精通した専門医を学医として任用し、健康の維持増進に努めた。また診療日数を増やし、受診しやすい環境を整備した。